

[防鳥ネットの張り方 必ずお読み下さい]

<p>①</p>	<p>②</p>
<p>棚に針金等の突起物が無い事を確認して下さい</p>	<p>作業中は図の様に支え棒を入れて下さい</p>
<p>③</p>	<p>④</p>
<p>全体を均等に広げる様にして下さい</p>	<p>ネット一部分に力が集中していない事を確認して下さい</p>

作業を始める前に棚に針金等の突起物が無い事を確認して下さい、この図は農地の周りにネットをおくスペースが無い場合に用いられる方法で針金の間から（スパン）ネットを棚の上に上げる方法です 1,500㎡位まではこの方法で可能です。

作業中はこの赤い線の位置に支え棒を入れる様にして下さい、棚の針金に力が掛かりますのでこの様にネットをたくし上げる様にして下さい。

全体を均等に広げる様にして下さい、支柱などの出っ張りにネットが引っ掛かる恐れがありますのでネットを送り出す様にして定位置まで広げて下さい、ネットを広げて行くと長さ方向が徐々に縮んで来ますのでネットを固定するのは仮止め程度にして下さい、ネットを定位置まで広げると図1の点線のように目合いが正方形に成ります。

ネットの一部分、主に**注意**のネット棚、角の部分に力が集中していない事を確認してからネットをインシュロック又はビニールを被せた針金（配線コードを束ねる針金）などで固定して下さい、図2の拡大図のように直径2.7ミリ程度のロープを内側と外側に張るとネットが風に煽られるのを防ぐ事ができます。

幅方向とはネットの切断したままに成っている方向で、長さ方向とはネットの両端に緑のロープが編み込んで有る方向です、又、方向を記載した荷札がネットの縁に付けて有ります。

